



■ 2. 各部会の活動状況と当面のスケジュール

「.....」  
| 2月28日(木)14:00～ | .....  
「.....」

<会場> 名古屋大学大幸キャンパス 医学部保健学科南館 会議室  
名古屋市東区大幸南 1-1-20  
<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/access/>

【医療・介護現場カイゼン部会】初会合を行います。

▼2月25日申込終了です。お急ぎください。

詳しくはこちら

[http://nhc-forum.com/documents/kaizen\\_bukai\\_information.pdf](http://nhc-forum.com/documents/kaizen_bukai_information.pdf)

「.....」  
| 3月8日(金)15:00～17:00 | .....  
「.....」

<会場> 名古屋市東区武平町 5-1 名古屋栄ビルディング 10F  
中部経済連合会 会議室

【予防・健康増進ビジネス部会】第2回

①部会員によるショートプレゼンテーション

(ニデック、日比谷花壇、日本気象協会、エコマネー、ヘルスケアシステムズ)

②「部会発！」プロジェクト創出のためのディスカッション  
を行います！

▼部会参加のご連絡は

[bukai@hc-sys.jp](mailto:bukai@hc-sys.jp)

(ヘルスケアシステムズ 瀧本まで)

※部会終了後は懇親会を予定しています。

※お店の予約上、懇親会ご参加の可否も併せてご連絡ください。

※ 懇親会の費用は自己負担（頭割り）をお願いいたします。

(領収書発行いたします)

「.....」  
| 3月12日(火) 時間未定 | .....  
「.....」

場所未定 (名古屋周辺の交流施設等見学)

【コ・メディカル&異業種交流部会 ～「コ・メディカルカフェ」】

「コ・メディカル情報ステーション」の参考になりそうな施設見学を予定しています。  
その後はコ・メディカル情報ステーションに必要なコンテンツ (セミナー、イベント、機能等) についてコ・メディカルや民間企業の方々と意見交換を予定しています。  
交流施設でそのまま交流会に発展するかもしれません！

◆前回2月19日(火)活動報告◆

参加24名 (コ・メディカル4名 (交流会追加4名 : 看護師・作業療法士、民間企業20名)

① コ・メディカル情報ステーションの提案

(コ・メディカルや新ヘルスケア産業に携わる方々が交流・勉強・情報収集しビジネス創出を目指す常設の場。またWEB上の情報ステーションとも連携し、情報の発信・交換を行う)

- ②コ・メディカル情報ステーションについての意見交換
- ③コ・メディカルへの質問コーナー
- ④コ・メディカルと民間企業との交流会 (希望者のみ)

「.....」  
| 3月15日(金)16:00~18:00 | .....  
「.....」

<会場> 名古屋大学・東山キャンパス

名古屋市千種区不老町 (経済学部棟4階 演習室18・19)

【「これからの高齢者住宅とコミュニティビジネスを考える」部会】

高齢者の疑似体験プログラムを実施します！

参加者の皆様には

高齢者疑似体験グッズ (耳栓や特殊メガネ、サポーター等) を装着していただき  
自身が高齢者になった状態を体験していただきます。

新商品・サービス開発のヒントが生まれる可能性があります！  
是非ご参加ください。

▼お申し込みは  
部会幹事（高齢者社会街づくり研究所／堀心一）まで。  
hori@successful-aging.jp

「.....」  
| 3月28日(木)14:00~ | .....  
「.....」

名古屋大学・大幸キャンパス  
【医療・介護現場カイゼン部会】第2回  
詳細は決まり次第メールマガジン等でお知らせさせていただきます！

### ■ 3. 次年度(平成 25 年度) 会員募集

新ヘルスケア産業フォーラム会員がいよいよ 100 団体を超えました！  
次年度も部会活動、会員間の交流等  
さまざまな取り組みを精力的に行ってまいりますので  
まだ検討中の方は是非ご入会いただければ幸いです。

▼ 入会に関すること、申込書は「入会のご案内」をご覧ください。

<http://nhc-forum.com>

### 4. 編集後記

「新ヘルスケア産業フォーラム大会 2013」では  
たくさんの会員の皆様にご参集頂きまして誠にありがとうございました。  
改めて御礼申し上げます。

さて、  
鼻がムズムズする…  
くしゃみがでる…。

そろそろそうお感じの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

環境省、平成 25 年春の花粉飛散予測（第 3 報）によると  
東海地方及び関東地方はおおむね 3 月上旬に、  
花粉飛散のピークをむかえるとのことです。

日本において花粉症を有する人の数は、正確なところ分かっていませんが、  
花粉症を有する者が 29.8%であった（全国の耳鼻咽喉科医とその家族を対象とした 2008 年（1 月～4 月）の鼻アレルギー全国疫学調査）という報告もあります。  
なんと、約 3 人に 1 人が花粉症！？

平成 25 年春は花粉の飛散量が多いために、  
ピークの前後 10 日から 20 日の間も花粉量がかなり多いので注意が必要です。

お出かけの後、のどに流れた花粉を除去するには「うがい」をすると効果があります。  
かぜの予防にもなりますので、外出後は是非うがいをしましょう。

皆様、どうかご自愛ください。

=====

「新ヘルスケア産業フォーラムめるまが」は、毎月 1 回、25 日頃に定期的にお送りします。  
また、臨時増刊号は、随時配信します。  
メールマガジン登録先の追加、変更、解除等をご希望の方は、本メール返信にて事務局までご連絡ください。

-----

◆編集・発行

新ヘルスケア産業フォーラム事務局

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院経済学研究科岩尾研究室内

E-mail: [nhc-forum@soec.nagoya-u.ac.jp](mailto:nhc-forum@soec.nagoya-u.ac.jp)

URL: <http://www.nhc-forum.com/>

=====